

ペアレントメンターが  
インタビューしてきました！



### 通園（児童発達支援）

おおむね年少以上の年齢のお子さんが、単独で通う事業です。

#### ①1クラスの園児人数

8～9人。クラス数6クラス。  
運動面や医療的ケアが必要なお子さんのクラス、成長のゆっくりなお子さん・知的・情緒・多動等のお子さんのクラスなどに分かれています。



#### ②1クラスのスタッフ人数

担任3人+α（ケアが必要なクラスには、看護師各1人も配置）

#### ③全体の園児人数

定員50人（うち、並行通園児10人程度・年度による）

#### ④利用するときに必要な公的申請

受給者証が必要です。各区役所の障害者支援課で手続きを行います。  
療育手帳等の障害者手帳・医師の診断書のどちらかが必要です。  
（親子教室は公的な申請は必要ありません）

#### ⑤日中の預かり時間

8時45分～15時00分

※通院・兄弟のことなどで預かりが必要な場合延長もあります。

（8時30分～17時00分の時間内 追加料金はなし・送迎は自家通園のみ）

#### 1日の流れ

08:30	通園バス・ワゴン車（迎）出発	自家通園児登園
10:00	通園バス着	水分補給 午前の遊び
11:30	給食	歯磨き トイレ
12:30	休息	午睡
13:30	連絡ノート	トイレ
14:00	おやつ	午後の遊び
14:40	帰りの会	
15:00	通園バス・ワゴン車（送）出発	自家通園児降園

#### ⑥年間計画

入園式、参観日、季節の行事など、年間を通じて行います。詳しくは HP  
（<http://www.ikoinoie-kodomo.jp/service/>）をご覧ください。

#### ⑦就学準備

年長の5月に特別支援教育センターによる専門調査を受けたり、学校見学（夏から秋の間）、体験入学（支援学校は指定日、支援級は個人日程で決定後体験）を受けられます。  
また、特別支援教育センターによる説明会や父母の会主催の「先輩保護者からの支援学校・支援級・こども園などのお話」などで情報を得ることもできます。

#### ⑧進路は？

単独通園：静岡北特別支援学校・清水特別支援学校・静岡大学教育学部附属特別支援学校・静岡中央特別支援学校・公立小の知的支援級・情緒支援級など（就学前に、公立こども園・保育園・幼稚園等に通園する子もいます）  
親子教室：半数程度が私立幼稚園・公立こども園・その他保育園など

#### ⑨送迎バスについて

葵区・駿河区 各1台 清水区2台で運行しています。

## 親子教室

集団に入る前の発達に心配のあるこどもを対象にしています。親子でいろいろな遊びを経験し、より良い親子関係をつくとともに、友だちと交流することで社会性を育てることを目的に開催します。



- ※ 親子教室の利用には、受給者証は必要ありません。保護者から直接いこいの家にお電話でお申し込みください。
- ※ すでに保育園や他の児童発達支援事業所を利用されている方は利用できません。
- ※ 送迎はありません。

### 開催曜日・時間（令和4年度現在）

ミニひまわり（満2歳のグループ）

対象：発達凸凹・ことばの遅れ・多動・かんしゃく他

時期により1～2クラス。各7名

火曜日・金曜日

前半 9時30分～10時30分。後半 10時45分～11時45分

たんぼぼ（満3歳のグループ）

対象：未歩行または医療的ケアが必要な子

1クラス7人程度。

火曜日 10時～12時30分

給食1食350円 給食はこどもの食事のみ

ひまわり（満3歳のグループ）

対象：発達凸凹・ことばの遅れ・多動・かんしゃく他

1クラス7人程度

水曜日・木曜日

前半 9時30分～10時45分。後半 11時00分～12時40分

後半はこどものみ給食あり。月で前後入れ替えあり

給食1食350円

※その他、保育所等訪問も行い、他の園との連携・情報共有も行っていきます。利用には手続きが必要ですので、詳しくはお問い合わせください。

## 体験談



障がいのある子どもとの関わり方に悩んでいましたが、入園後は相談できる先生や保護者がいて、気持ちが軽くなりました。こどもも友達とコミュニケーションをとるようになり嬉しかったです。

運動会では赤チーム・白チームにわかれ周りを気にせず楽しめました。卒園後も保護者同士のかかわりができて、就学・就労・子育ての悩みを聞いてもらえる人がいることが私の中では大きいです。

いこいの家で月に1回ボランティアの方の散髪があり、散髪室の特殊な鏡や椅子を体験して経験を積めたことがとても役に立ちました。

こだわりや音の過敏が強い子どものため心配でしたが、クラスも少人数で先生も多く、手厚くきめ細やかな指導で園では子どもが落ち着いて過ごせました。おかげ様で親も安心して預けることができました。

着替え・排泄・食事の仕方等、日常生活において必要なことをその子どもに合わせて対応してもらえるので、障がいがある子どもでもできることが増えて嬉しかったです。

## お問い合わせ先

### 静岡市心身障害児福祉センター いこいの家

運営 社会福祉法人恩賜財団済生会支部静岡県済生会  
 住所 〒420-0846 静岡市葵区城東町24番1号  
 電話 054-249-3190  
 F A X 054-249-3191  
 U R L <http://www.ikoinoie-kodomo.jp/>